

七峡だより

令和 3年 3月 1日
荒川区立第七峡田小学校
校長 高田 大

答えのない問いに向き合う

校長 高田 大

今年度の道徳授業地区公開講座は、感染症対策を受けて授業参観ではなく、学校ホームページ上での授業事例紹介を行います。近日中に児童・保護者用ページにてお知らせしますので、ぜひご覧いただければと存じます。

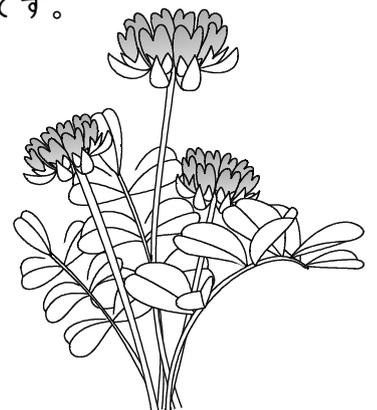
「特別の教科 道徳」の大きなねらいの一つとして挙げられるのが、主体的、対話的に考え、議論する道徳への質的転換です。そのため、授業で用いる資料についても、1つの課題に対して多面的・多角的な見方ができるような題材や、複数の立場の主張があって葛藤が生まれるような場面を扱うことが増えてきています。これは変化の激しい時代を生き抜いていく子どもたちが、答えのない問いに相對していく力を身に付けることをねらったものでもあります。

翻って令和2年度の1年間を振り返ると、毎日が「答えのない問い」の連続でした。社会全体を見ても、感染症予防と社会的な営みをどう両立させるかという葛藤が常にありますし、経済活動一つをとっても、経営者、顧客、従業員、諸関係者等々、どの視点に立つかで問題の見え方が変わってきます。

学校ではこの1年間、教育活動の実施と感染症対策の徹底の両立を目指した取組を進めてきました。自宅学習、分散登校、リモートでの取組、行事の中止・変更・縮小と、常に答えのない問いに向き合ってきたと言えます。ほとんどが初めてのことであり、状況は日々移り変わりますので、これまで実施してきたことでも「唯一の正解」があったものはありません。これからも「子どもたちの学びの保障」を主軸に、かつ状況に応じて柔軟に、その時々最善を尽くせるように手立てを講じてまいります。

「当たり前」の反意語は「有難い」であると言われてますが、今年度ほど今まで当たり前だと思っていたことがどれだけありがたいことだったのかを感じた時間はありません。グループでの学習活動、友達との宿泊行事、保護者・地域の皆様に頑張りを見ていただける授業公開……。学校生活が多く思いに支えられてきたことに改めて感謝しているところです。

子どもたちは4月から1学年ずつ進級し、6年生は中学校へと進学します。新たなステージでたくましく生きていく子どもたちを、これからも応援し続けてまいります。そして子どもたちが様々な制限がある中でも笑顔や明るさを失わずに学校生活に前向きに取り組んでこられたのは、保護者、地域の皆様に例年以上のご配慮、ご協力をいただいたおかげです。1年間、誠にありがとうございました。



3月の主な行事

日	曜	行事	日	曜	行事
1	月	安全指導	17	水	4時間授業
2	火	クラス対抗長なわ大会	18	木	5時間授業
3	水	特別時程	19	金	そろばん教室3年
4	木		20	土	
5	金	委員会活動	21	日	
6	土	授業日	22	月	卒業式予行6年 4時間授業1～5年
7	日		23	火	給食終 大掃除
8	月	保護者会1～3年 5時間授業 特別時程	24	水	卒業式6年(1～5年休業)
9	火	保護者会4・5年 5時間授業 特別時程	25	木	修了式 3時間授業
10	水	保護者会6年 4時間授業	26	金	春季休業日始
11	木	避難訓練	27	土	
12	金	社会科見学6年	28	日	
13	土		29	月	
14	日		30	火	
15	月		31	水	
16	火				

◆土曜授業日を含め保護者・地域の皆様への授業の公開はありません◆

3月の生活指導 「進級に向けて、1年間のまとめをしよう」

学校生活は3月が1年間の締めくくりの月になります。今年度も、コロナ禍の状況ではありましたが、避難訓練や安全指導日、地区班下校など、児童が自分の身を守る力を育てるための体験学習を多く行ってきました。

今年度の取組を見直し、さらに児童一人一人が自分の身を守るために何をすべきか考え、行動することを考えることができるように、これからも保護者や地域の方々と連携して、教職員一同努力してまいります。

(生活指導主任)

6年生、ありがとう

例年行われている「6年生を送る会」ですが、今年度は感染症予防の観点から全校で集まったの実施はしないこととしました。そこで、1～5年生は6年生へのお祝いの言葉や感謝の言葉をメッセージカードに書いて伝えることにしました。1年生は6年生に渡す金メダルの裏に、2～5年生は桜の花の形のメッセージカードに書きます。2～5年生からのメッセージは、6年生の教室前に掲示して、6年生に読んでもらいます。その他、1階廊下にも、各学年からの卒業祝いの飾りを掲示します。最高学年として、1～5年生を支えてくれた6年生を送り出す準備が少しずつ整っていきます。

(特別活動主任)

